

新年を迎えて

賀正



青森県農業共済組合連合会
会長理事 天坂 廣 司

新年あけましておめでとうございます。

年頭に当たり、謹んでNOSA I関係者の皆様方に新年のお慶びを申し上げます。

昨年は、2年続きの豪雪から一転し少雪で経過しましたが、春先の凍霜害、8月上旬の豪雨、9月中旬の雹害、11月上旬には発達した低気圧の影響による強風などにより、県内各地で農作物や果樹・園芸施設に大きな被害が発生した年となりました。

NOSA Iとしては、常に「農業者の経営を守る」という強い信念をもって、いつ起こるかわからない未曾有の災害の備えとして、これからもNOSA I制度の普及拡大に努めるとともに、適正な損害評価と迅速な共済金支払いに努めてまいります。

また、平成27年度は、「信頼のきずな」未来につなげる運動の初年度を迎えます。

運動の行動スローガン「さらなるフィールド活動へ」の定着を念頭に、NOSA I制度の恩恵を全ての農家が受けられるよう、より一層推進体制を強化する所存ですので、本年もNOSA I事業への変わらぬご協力とご支援をお願い申し上げ、新年の御挨拶といたします。